

『被災建築物応急危険度判定』 アプリ実演講習会のご案内

福岡県では、被災建築物応急危険度判定業務を迅速に完了するため、デジタル応急危険度判定体制の整備を促進しており、被災地での判定業務の効率化を図るための支援アプリを開発しました。

下記のとおり、判定支援アプリを活用できる判定士を養成するための講習会を実施いたします。あわせて被災地で判定コーディネーターとして活動された方から体験談を紹介して頂く講習会を実施します。判定実務に携わられる皆様のご参加をお待ちしております。



判定コーディネーターとは

被災地において判定士の受け入れ体制を整備・統括する職員等

対象者

福岡県被災建築物応急危険度判定士(令和6年11月1日時点で登録されている者)
または自治体職員

開催日時・会場

各会場定員30名 ※各会場とも定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。(先着順)

令和6年11月6日(水)
10:00~11:50

アプリ実演講習

粕屋総合庁舎 3F大会議室
(福岡市東区箱崎1-18-1)

令和6年11月6日(水)
14:00~17:00

アプリ実演講習

判定コーディネーター講習

粕屋総合庁舎 3F大会議室
(福岡市東区箱崎1-18-1)

令和6年11月15日(金)
14:00~17:00

アプリ実演講習

判定コーディネーター講習

八幡総合庁舎 1F大会議室
(北九州市八幡西区則松3-7-1)

令和6年11月25日(月)
10:00~11:50

アプリ実演講習

粕屋総合庁舎 3F大会議室
(福岡市東区箱崎1-18-1)

令和6年11月25日(月)
14:00~15:50

アプリ実演講習

粕屋総合庁舎 3F大会議室
(福岡市東区箱崎1-18-1)

令和6年11月29日(金)
14:00~15:50

アプリ実演講習

久留米総合庁舎 第1・2会議室
(久留米市合川町1642-1)

講習内容

- ・アプリ実演講習:判定支援アプリの説明及び実演
- ・判定コーディネーター講習:「被災建築物応急危険度判定マネジメントについて」

講師等

- ・アプリ実演講習:福岡県職員、(一財)福岡県建築住宅センター職員
 - ・判定コーディネーター講習:UR都市機構職員
- 協力:ESRIジャパン(株)

受講料

無料

申込方法

WEB受付 <https://business.form-mailer.jp/fms/acf5bb36256188>



注意事項

- ・当日はスマートフォンもしくはタブレット(通信機能があるもの)をご持参ください。また、講習にかかる通信料につきましては、受講者様でご負担ください。
- ・アプリのダウンロード等の事前準備が必要となります。申込後に事前準備の方法を送付いたしますので、予めご準備をお願いいたします。